

津山市久米総合文化運動公園市民プール整備
基本計画策定委員会での意見概要（第4回まで）

1 開催状況

第1回	令和5年1月26日（木）	本庁2階第1委員会室
第2回	令和5年2月16日（木）	久米支所2階大会議室
第3回	令和5年3月24日（金）	久米支所2階大会議室
第4回	令和5年4月27日（木）	久米支所2階大会議室
第5回		

2 津山市久米総合文化運動公園市民プール整備基本計画項目

第1章 基本計画の概要

- 1 基本計画策定の目的
- 2 基本計画策定の位置づけ

第2章 施設整備基本方針

- 1 市民プールの必要性
- 2 公認プールについて
- 3 新市民プール施設整備の基本方針
- 4 市内施設・団体との連携方針

第3章 施設整備計画

- 1 必要諸室の設定
- 2 配置計画
- 3 整備方式
- 4 整備費等

第4章 事業運営計画

- 1 利用者の想定
- 2 開館時間
- 3 利用料金
- 4 事業スケジュール

3 意見概要

第1章 基本計画の概要

- 1 基本計画策定の目的
- 2 基本計画策定の位置づけ

第2章 施設整備基本方針

- 1 市民プールの必要性
- 2 公認プールについて
- 3 新市民プール施設整備の基本方針

方針1 多世代が親しめる施設

【説明1】
太字の書体が基本計画の
項目となります。

【説明2】
上記太字の
基本計画の
項目に対する
意見番号で
す。

【説明3】
意見をいただきました委員会
開催回です。(1)=第1回

【説明4】
細字の書体(黒色)が、い
ただきました意見となりま
す。

①(1)こども園のプールは大きいが浅い。泳ぐと言うよりは水遊び。中には久米プールに通っている子もいるが、水の怖さを知らない子が増えるのは怖いと感じている。新プールがこども園でも利用が出来るような施設になると、年長児などを連れて行きたい。

①【回答】小プール等での対応としています。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

【説明5】
細字の書体(赤色)が、意見に
対する回答となります。

②(2)「バリアフリーやユニバーサルデザイン」とあるが、バリアフリーは現在ある施設に車いす対応のスロープを設置する等の考え方で、ユニバーサルデザインは施設設置時からバリアフリー対応にしましょうという考え方である。このため、方針1の表記については「ユニバーサルデザイン」のみで良い。

②【回答】バリアフリー表記を削り、「ユニバーサルデザイン等に配慮した施設」と修正しました。

方針2 多様なニーズに対応する施設

①(1)団塊の世代が高齢者となる中で、健康増進にも使える施設としてもらいたい。

②(1)健康増進施設としては、使われる方が集まりやすい場所を用意する必要がある。

③(1)高齢者が談話できるサロンなどがあっても良いのでは。

④(2)健康増進のためのリハビリプログラムや成人病予防プログラム等が活用できると良いのではないかと。

⑤(4)水中歩行も立派な運動になる。高齢者は、虚弱体質になってはいけないので、とにかく温水プールあり、こけない体操あり、それから、おしゃべりタイムというような、とにかく人に会って対応し笑うことが一番健康にはいいと思う。

①②③④⑤【回答】トレーニングルーム、スタジオ等、事業者提案も含めた整備を予定しています。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

⑤(2)中学生が施設利用をするのは夕方～夜間が多いと思うが、学割などの割引制度を設定して有効活用してもらうのはどうか。

⑥(4)近年、コロナ禍や猛暑などで小学校の夏休みプール開放ができていない。夏休みのプール開放の代わりに、レインボーのチケットを何回か配って使ってもいいという気がします。

⑤⑥【回答】事業者提案等を参考に、具体的な利用料金を決める中で検討していきます。

方針3 多様な運動施設

方針4 学校等と連携した施設

①(1)部活動の地域移行の話が出てきている。久米地域でも人数減少のために部活動が出来にくくなっている。水泳競技に出ている生徒もいることから、水泳が一つの競技として部活動の代わりになるのではないかと。

①【回答】学校の中で検討することですが、水泳は有効な選択肢と考えています。

②(1)学校利用は施設がオープンする10時までに退室するよう利用している。学校としても水泳の楽しさ等を伝えていきたいと考えているが、現状の10時まで利用では厳しい状況が続いている。余裕のある時間帯を設けてもらい、中学生も水泳に親しむことが出来る授業を行いたい。

③(4)久米中学校の水泳授業は、10時までの短い時間に2時限使うことで対応しているが、移動は徒歩、泳げる時間は40～45分程度。年3回の授業では泳げるようにはならない。

④(4)コロナ前の授業が継続して行われてた時でも、水質問題などで、なるべくプールの期間を短くしないと経費がかかってしまうから、小学校の方でも、なかなかプールの授業時間がとりづらかった。雨で授業が飛ぶと、もうそれ以上時間をとれない。それで毎年泳げない子が出てくる。

⑤(4)8コースの内4コースを分離して床の深さを変えることができる可動床を整備すれば、4コースは一般開放して、残りのコースで授業をすることが可能である。そうすれば、10時退出でなくても、午後でもできます。特に水泳は疲れるので、午後がいいと思います。夏休みを利用すれば授業確保ができるのかなとも思います。水泳の授業時間数は年間10～15時間ぐらい必要。一般開放しながら、学校の授業をすると、非常に効率がいいと思います。そして、競技力向上の思いがありますので、ぜひ可動床の実現をしていただきたい。

②③④⑤【回答】学校利用の時間帯は、学校等との協議により決定することとしています。(事業運営計画 1 利用者の想定)

⑥(1)維持費や移送費のこともあるが、久米地域の小学校も温水プールを使えば、年間を通じて良いプール授業ができて、中学校に進学後もより水泳に参加できるのではないか。

⑦(1)「じぶんごと化会議」でもあったように、小中学校のプール授業について、各プールが非常に老朽化しており、維持修繕費だけでも年1億円程度かかると聞いている。学校統廃合もあるが、「市営や民間プールを利用しながら水泳授業を行う方が経済的ではないか。」といった答申があったが、学校先生の立場からは移動に時間を取られるから反対の方が多いと思う。しかし、今後はそういった方向に行かないと立ちゆかなくなるのでは

ないか。幼・小・中・高を含めて利用しやすいプールを作る必要があるのではないか。

⑩(1)久米市民プールを利用した場合は、インストラクターによる指導を受けることも出来る。学校プールは屋外のため天候に左右され、プール経験が少ないまま中学校へ進学する生徒も多いが、屋内温水プールであると年間を通して利用できるのも、是非中学校だけでなく小学校からも久米市民プールで水泳授業ができるような施設に整備していただきたい。

⑩(2)学校が授業利用することは良いと思う。今後は、「小中一貫校」など学校のあり方が変わってくると思われる。そういった事も含めて、久米地域だけでなく周辺の学校も利用しやすいように判断することが大切なのではないか。

⑩(2)小中学校の生徒が利用して、水泳に親しむことが出来るような施設と指導環境があれば良いと考えている。

⑪(4)新しいプールを作るのであれば、専門の指導員による授業で泳げるようになる喜びを与えるようにしたい。

⑫(4)学校の先生は色々な事を教えなければならない。水泳は専門の指導員が教える方が良いと思う。

⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫【回答】学校等の水泳授業に適した施設とし、指導者派遣など人的な対応もできる施設とします。

⑬(1)部活動の地域移行が今年度から本格的に始まる。市民プールという観点から考えると、学校が利用するとなった場合は、指導者の問題、安全管理、移動管理の面もあり、西中学校の子が久米市民プールに行って利用するかというとなかなか難しいと感じる。

⑬【回答】移送の課題はあるが、利用可能な範囲で検討することと考えています。

⑭(1)授業で使うというのはなかなか難しいのではないか。移動時間を取られて授業時間が少なくなる。

⑮(4)市からは「レインボーを使わせるから学校のプールを無くす、移動は学校で対応してほしい」とのことだった。少しの距離の移動でも危険がある。生徒の移動については市の責任でバスを出すようにしてほしい。

⑯(4)中学校から往復 30 分以上歩いて行くのは危ないと思う。ふざける子は必ずいるので。今年の水泳授業では実験的にバス輸送をやってほしい。

⑭⑮⑯【回答】移動の現状と課題について、教育委員会へ伝えていきます。

⑰(2)70歳以上の健康増進目的で通っている人が多いが、施設に来る方法がない人のために「コミュニティバス」等を併せて整備し活用するのはどうか。小学生の移送についても「コミュニティバス」を利用するとコストが安くなるのではないか。

⑰【回答】現在ごんごバス倭文・宮部線と久米地域巡回バスが運行されていますが、使いにくい現状があると思います。現在策定中の地域公共交通計画によりますと、現在の路線と時刻を一体的に再編し、ドアツードア方式のデマンド型運行を検討することとなっていますので、いただきましたご意見を担当課である商業・交通政策課へ伝えて行きたいと考えています。

⑱(4)中学生は思春期ということもあって、プールの授業をボイコットする子も出てくる。下手をすると半分ぐらいの子しか入らないこともある。(感想)

方針5 競技レベルが向上できる施設

方針6 安全・安心な施設

方針7 効率的な維持管理と環境に配慮した施設

4 市内施設・団体との連携方針

第3章 施設整備計画

1 必要諸室の設定

(1) 屋内エリア

① プールエリア

ア. メインプール

○子供から高齢者まで誰もが利用しやすいプールとします。

- ①(2)少子化が進んでおり、久米地域の小学生が以前は1学年30人程いたが、今は20人程度になってきていることから、親子で楽しめその後にもつながる施設にしてもらいたいと考えている。
- ②(2)幼児用プールについて、各こども園にあるプールは非常に浅いので、水深40~60cm程度のプールが利用できるように考えてもらいたい。年長児の平均身長は4月は109cmだったのが、2月には111cmくらいになっている。
- ③(3)プールに入りやすく出やすい入水階段や入水スロープになるような配慮をお願いしたい。

①②③【回答】多世代が楽しめる施設を方針1に掲げ、多世代が気軽にプールを利用できるように、ユニバーサルデザイン等に配慮した施設として、小プール等での対応としています。

- ④(2)子どもから高齢者まで皆が楽しめる良いプールが出来ることと思っている。(感想)

○水中での歩行運動や学校等の水泳授業に適したプールとします。

○公益財団法人日本水泳連盟の公認プール基準…

- ①(1)競技力向上のため県大会以上の公式大会が出来る施設にしてもらいたい。
- ②(1)公認プールにする必要性はどこにあるのか。複合的なレーンをたくさん作ることでいろいろな、それぞれの立場の人に使ってもらえる「小プール」・「大プール」のような物を作れば良いのではないか。
- ③(1)津山水泳連盟としては、競技力向上などが常に頭にある。以前、平成19年まであった公認プール取り壊した際に、「また、別の場所に公認プールを作る」と約束されていた経緯がある。
- ④(1)大会が特定の施設(児島・倉敷)に集中しており、その施設の一般開放に差し支えることから、他に公認大会が出来るプールを作ってほしいという意向が県水泳連盟からもある。現在県北では公認大会ができていない。
- ⑤(1)中体連の県大会を引率した経験から意見を述べると、大会会場には「選

手」、「保護者」、「引率教員」、「水泳教室コーチ」など多数が来場するが、駐車場トラブルなどが発生して地域住民に迷惑をかけていることがある。現在の久米市民プール施設では、選手や引率の控え室が不足している。他の施設でも、生徒が屋外で待機している事が多いため、早朝から場所取りのために殺到している状況。このため、新施設で公認プールを導入するのであれば、これらの部屋の設置も考えて頂きたい。

- ⑥(1)スポーツ協会は、公認プールについてこれまでも設置して頂くために要望をしている。久米市民プールに公認プールが出来ない場合は、別の場所に公認プールを設置してもらいたいと考えている。
- ⑦(2)「シングルA規格（規格上は水深1.35m以上）」をしているが、実際は県大会レベルでも水深が2m未満では大会誘致ができない。選手は記録が出やすいプールでないと来ないため、水深2m、可動床（0mから2mまで水深が変えられる）付きの公認プールを要望している。
- ⑧(2)可動床は4コースごとに分割運用が出来るため、それぞれ水深を調節して「小学校水泳授業用」と「一般利用」などに分けて運用することが出来る。また、競技用スタート台は水面から70cm程度上に有り、水深が浅いと飛び込みの際に頭をぶつける危険性がある。また、水深が深いと波の影響を受けにくい泳ぎやすく記録が出やすい。
- ⑨(2)通常は健康増進等の一般利用を行う中で、年10回程度は公認大会として利用が出来ればと考えている。
- ⑩(2)大会を実施する場合は観客席や駐車場が200台以上必要となる。日曜日に開催する場合、久米支所前駐車場も活用すれば400台程度は駐車することが出来るのではないかと。競泳競技力強化のためによりしくお願いしたい。
- ⑪(2)中途半端な水深1.35mや1.5mでの公認プールはいらない。作っても、大会に利用されないと思う（地区大会程度の利用）。そうなれば別のところに公認プールを要望していくことになる。大会のための「自動計測装置」、「電光掲示板」等の機器については1億円程度必要で、さらに維持費もかかる。中途半端な施設にはもったいない。
- ⑫(2)大会のための機器整備費用が1億円と言われたことについて、プールを整備するためにはどれくらいかかるか分からないが、もし総費用が20億円とか30億円かかるのなら、そのうちの1億円は安いと感じるのではないかと。そして用地買収がもっと安く出来ればさらに良いのではないかと。
- ⑬(3)年数回の大会のために膨大な資金を投入してまで可動床や観客席、ロッカールームを整備し公認プールを作るのはどうか、維持管理費や費用対効果を考えても無駄ではないかと。

- ⑭(3)岡山県内に申請すれば公認とされるプールはたくさんある中で、津山市に公認プールが必要なのか。地域人口が減少する中、子育て政策などに配分した方がよい。
- ⑮(3)津山市水泳連盟から、いくらかでも建設資金を捻出していただけるのか。
- ⑯(3)小学生から高校生の地方大会（津山市、美作地区）等が5～6試合、県水泳連盟からは3～4試合、合計で年間10試合程度が開催される見込であり、妥当な回数ではないかと思う。大会は日曜日開催が多いが、大会数が多いと一般利用が出来ないため、迷惑がかかる。このため、児島マリンプールで行われている大会を分散させたいという意向が県水泳連盟からも出ている。
- ⑰(3)スポーツは競技力の向上が課題になっている。競技力向上には、近くにそういった施設があることが大きな要因となるので、久米市民プールが健康増進等の方針で限定されるのであれば、津山水泳連盟としてはこれからも競技力向上が出来る為のプールを要望していくことになる。
- ⑱(3)子供の水遊びは夏だけで、そこからスイミング教室へ行き、小学校～中学校、高校と習い事を続けていくためには、公認プールがあることも良いのではないか。
- ⑲(3)健康増進の面から考えると、現在「フレイル」や「サルコペニア」予防と言われているが、プール利用でフレイル予防、転倒予防や介護予防などで多様な方が利用することが出来るのであれば、可動床を利用することでそれぞれの人に必要水深に調節ができ、基本方針にあるような「多世代」とか「多様な」などにあるような、いろんな方に利用してもらうことが可能になるのではないかと思う。
- ⑳(3)可動床は初期に導入していないと後付けは出来ないと思う。費用がかかるだろうが、他の箇所でも費用を抑える工夫をしてもらいながら、競技用だけでなく様々な年代の人が利用できるようになれば良いのではないかと思う。維持管理費用がかかるのだろうが、ここで大会が開催されるのであれば、いくらかの収入が発生したり、人が集まることで町が元気になるのであれば良いのではないか。
- ㉑(3)子どもの利用に目を向けると、可動床で水深を調節できることは魅力的に思う。

イ. 小プール

ウ. プールサイド

エ. 更衣室、シャワー室

- ①(1)コロナの関係でロッカールームの使用制限も有り、以前のようには利用しづらいと感じている。(感想)

オ. トイレ

②トレーニングエリア

ア. トレーニングルーム イ. スタジオ

- ①(1)ただただ箱物としてプールやジャグジーを設置するだけでなく、運動が出来るフロアとか、〇〇教室や〇〇レッスン等、施設が使ってほしいと思う方に向けてのアクティビティなど充実したメニューがあれば、そういったニーズがある方は来てもらえるのではないかと。
- ②(1)トレーニングルームなどがあると良いのでは。他施設も機器が充実しており、新しく作ると津山市にある民間施設の利用者も、料金が安ければ移動するきっかけとなるのでは。すると今度は民間と行政を比べられることとなる。そこをマーケットとしてどう見るか。利益が出なくても健康増進施設として運営するのか、利益を追求するのかで変わってくる。

①②【回答】運動機器を配置したトレーニングエリアと、ダンスやスポーツ教室等に利用するスタジオを設置します。その他利用者を増やすための施設や充実したメニューについては、事業者提案を想定します。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

- ③(2)ダンスフロアのプログラムはどれくらい組まれているのか、利用頻度が少ないのであれば、もっと活用できる形で新施設へ引き継いだ方が良いと思う。

③【回答】ダンスフロアでは、コンディショニングヨガや機能改善体操など、6種類のプログラムがあり、現在週6回のスケジュールで実施され、年間の延べ利用人数は、令和1年度が1,078人、令和2年度が1,011人、令和3年度は804人となっています。その他、ベビースイミングのレッスン前のウォーミングアップの場としても活用されているとのことでした。活用方法は事業者の自主事業を想定します。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

④(2)健康増進でジムを利用する方が多いが、スタッフの人数が少ないのと常連が独占している状態から、初心者は使い方が分からないまま帰ってしまうことが起きている。

④【回答】活用方法は事業者の自主事業を想定しますが、現状は伝えていきます。

⑤(3)多目的に使えるスペースを保育園の親子活動等で使うことが出来るとうれしい。(公民館の会議室では狭く、体育館アリーナでは広すぎる。)

⑤【回答】プール等の運営に必要な施設や、利用者を増やすための施設について、事業者提案を想定します。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

⑥(3)トレーニング設備について、しっかりスペースを取って若者から高齢者まで幅広く使えるマシンの導入をお願いしたい。

⑥【回答】健康増進に資するよう、スペースと機器の配置に配慮していきます。

③共用エリア

ア. 事務室

イ. トイレ

④その他

(2) 屋外エリア

①(1)高速を通る際に久米市民プールが見えた時、屋外エリアを使われていない時期はくたびれた印象を受ける。屋外エリアが汚いと、施設全体が運営していないのかと錯覚することもある。屋外エリアを廃止するのかどうするのかは興味がある。わいわいがやがや外で遊んでいる姿を見ると、皆で利用しているんだなという印象を受ける。

②(3)周辺施設を整備するのであれば、子供の遊具を整備してもらいたい。

③(3)外から親が自由に入ることが出来るスペースとして活用してはどうか。グリーンヒルズの噴水設備のように子供が遊べる場所や浅い水辺、親が休憩

できる日陰施設やキッチンカーが入れるようにして、屋外エリアに子育て世代が集まることが出来るようになれば良いのではないかと思います。

①②③【回答】屋外エリアについては、レクリエーションとして水に親しむことにより、水泳志向を醸成し、年間を通じた水泳の継続につながるきっかけ作りができるエリアとするための事業者提案を想定します。(施設整備計画 1 必要諸室の設定)

(3) 必要諸室及び規模

2 配置計画

①(1)利用者からの意見として、建て替えするのは喜ばしいが、健康増進利用の75才以上の利用者も多く、休止中の代替施設が無く2年間休止するのは良くないと思う。現施設を営業しながら、駐車場へ建設するのはどうか。

②(3)繰り返しのお願いであるが、現在のプール駐車場に新プールを建設していただき、現在のプールを完成まで利用させてもらいたい。

③(4)現在の会員数は618名で利用者は回復傾向である。プール会員は1歳から中学3年までの若年層が314名で全会員の過半数を占めている。現在のプールを取り壊した後に新築となりますと、子供たちは2年間水泳をする機会を失ってしまう。健康維持のために利用しているシニア会員など、運動の機会を失ってしまう。現プールを必要最小限の修繕をしていただきながら、何とか従来通り営業していただきたい。

①②③【回答】現施設の老朽化、敷地面積と駐車场面積の違い、県道からのアクセスのしやすさ、工事中の安全性の確保と近隣の状況から、現在の市民プールが整備されている場所を候補としたものです。

④(1)久米市民プール休館中は、2年間中学生の水泳授業が無いことになる。コロナのため水泳をする機会が少なくなっているため、水泳授業がないと泳げない子が出てくるのでは。

⑤(3)既存の場所に建設すると中学生が2年間水泳授業が出来ないことを心配しているため、地域の小学校プールを利用するなどしてプール授業ができる選択肢を作してほしい。

⑥(4)小中学校の生徒さんも、授業として利用ができなくなってしまうと危惧している。現プールを必要最小限の修繕をしていただきながら、何とか従来通り営業していただきたい。

④⑤⑥【回答】休館中も近隣校プールなどを使用しプール授業するなどの対応策を教育委員会へお願いしていきます。

⑦(2)コストをかけない選定基準とあるが、アンケート調査結果によると、収益性が大事なのではないか、収益性を考えると旧市内に建設すべきといった意見も書かれている。施設管理を民間に任せるのであれば、より収益性の高いところに建設した方が良いのではないかと思う。久米地域に建てられている施設を移設するのは難しいと思うが、そういった点も含めて総合的な判断をしてはどうか。

⑦【回答】久米市民プールの更新ということで基本構想が策定されているものです。久米地域で収益性が上がるよう、事業者からの提案をいただくことを想定しています。

⑧(2)現在の駐車場での建設について、全く建設出来ないということであれば、現在の施設を残して新施設を建設する方向性も検討して頂きたい。2年間利用できない状況になるのは困る。平屋建てでなくても、2階建てでも良いのではないか。利用者代表としては、現在の施設を運営しながら新施設を建設する方法をお願いしたい。そうしないと、2年後は現在利用している利用者が戻ってこないと感じている。

⑨(4)現在の位置に建設するのであれば、駐車場に建設できる範囲内のプールを建設し、2年間は何とか延長運営をしていただきたい。

⑧⑨【回答】施設の規模により現在の駐車場では狭いものと想定しています。シンプルな構造で維持管理しやすく長期間使え、且つ、ユニバーサルデザインの施設を考え平屋建てを案にしたものです。

⑩(2)整備予定地について、赤枠の敷地範囲では、新しく建て直すのに広さが足りないのではないか。駐車場が400台分程度必要との話もあったので、周囲の敷地について買収することは出来ないか。

⑩【回答】敷地は現施設部分と駐車場の一部を活用すれば敷地内に建設できると想定しています。駐車場は休日であれば久米支所部分まで使用することで400台程度は確保できます。

⑪(4)駐車場に建設できないのであれば、別の場所、例えば領家のごみ焼却場の近くに、新プールを建設して、焼却熱を利用した温水プールを建設すればと思います。そうすれば、現在のプールの熱源は電気ですけれども、

電気料金の大幅な節減になり、SDGsに繋がると思います。2年間は何とか延長運営をしていただきたい。

⑪【回答】領家のクリーンセンター周辺での整備を検討したところ、市有地がないこと、久米中学校からの距離があること。焼却熱利用については、一部事務組合が所有する焼却炉の改造や、パイプラインの敷設や、熱中継施設の整備に、別途多大な費用が必要となることが課題となり、現在の市民プールが整備されている場所を候補としたものです。

⑫(2)簡単に広さを測ってみると、駐車場では狭いため建設は無理だと感じた。(感想)

3 整備方式

(1) 整備方式の概要 (2) 整備方式の選定 (3) 事業者選定方式

①(2)運営方式(整備方式)については、どの段階で決めるのか。民間に運営を任せるのであれば、収益が上がらない所には来ないと感じる。場所の問題等も含めて、継続的な運営が出来ることについて、よく検討をお願いします。

①【回答】久米市民プールの更新ということで基本構想が策定されているものです。久米地域で収益性が上がるよう、事業者からの提案をいただくことを想定しています。

②(4)DBO方式での整備は決定なのか。事業者提案との記載が多いが、収益性が低いものは提案されないのではないかと。建設会社と運営会社がセットで提案してくるのか。

②【回答】設計(Design)と建設(Build)と運営(Operate)の会社がセットで提案する「DBO方式」を案として出しています。仕様書形式で事業者提案をお願いすることになり、いろんなご意見を参考に、市がお願いする水準を作っていきたい。収益性については独立採算の運営ではなく、運営会社は利用料収入だけでなく市からの委託料も収入とした運営形式を想定しています。

4 整備費等

1 利用者の想定

①(4)高齢の方でも元気な人は本当に元気です。加齢により心身が衰えるなど、「家から出たくない、誰かと一緒ならできるけど」という人をいかに救い上げるかというところが大切。ただ建物があっただけでは駄目で、続けて行こうと思う使いやすいメニューがあるといい。

①【回答】使いやすく継続可能な充実したメニューについては、事業者提案を想定します。(事業運営計画 1 利用者の想定)

2 開館時間

3 利用料金

4 事業スケジュール

その他

①(1)ワーキンググループに高校生の意見も入れてはどうか。「まちづくり協議会」などでも良い意見が出てくる。

①【回答】大学生だけでなく、高校生も含めたワーキンググループを実施しました。

②(1)久米市民プール駐車場入口が狭いのは改善してもらいたい。

②【回答】外構整備時の参考とさせていただきます。

③(3)新プールで利用料金が値上がりするのは仕方ないが、3倍にも値上がりすると利用者数は半減してしまうのではないか。物価高騰の中でこれ以上の出費は難しい。

③【回答】持続可能な収入と公共施設としてふさわしい料金とのバランスを考慮した利用料金設定を考えていきます。

④(3)子ども達が魅力を感じる施設が必要。話題性があれば新規利用者の開拓もできるのではないか。どこをメインターゲットにするのか。子育て世代が過ごしやすい地区にすることは必要。

④【回答】③【回答】持続可能な収入と公共施設としてふさわしい料金とのバランスを考慮した利用料金設定を考えていきます。

⑤(1)久米市民プールは中北下地区にある。施設があることで、地域の知名度も上がっていると感じている。(感想)

⑥(1)津山にしかないような物を、どこかポイントを作るのが良いかなと思う。(感想)

⑦(4)2年間は使えなくとも、次世代のことも考えての施設として欲しい。先日の5歳児の事故のこともあるし、小さいころから水に慣れ、楽しく続け、競技会にも出られるようになるのが理想だと思う。(感想)